



高橋 輝

質問

### 町独自の温暖化防止計画は

町 検討組織をつくり、町実行計画をまとめる

問 公共施設をZEB化する考えは。

答 営農型太陽光発電促進の考えは。

問 (総務課長) 町には大小約150の施設がありZEB化には、相応の財政支出が必要になる。先進事例や国の支援等も含めて、今後も調査研究する。

答 (農林振興課長) 現在、町では1件の実績がある。今後は、町の農業振興につながる様々な実例など参考にし、検討したい。

問 道の駅友愛の森を改築する際にZEB化する考えは。

答 (観光商工課長) 協議を進めつつ検討する。

問 学校等の公共施設の屋上に太陽光パネルを設置する考えは。

答 (環境課長) 以前はそのような事を検討したが、学校の屋根に設置するには構造計算からやり直させねばならず、実現には至らなかった。既存施設に設置するには費用がかかってしまう。



農地上にパネルを設置する営農型太陽光発電

※ZEB化：ネット・ゼロ・エネルギー・ビル略称。建物で消費する年間の一次エネルギー収支をゼロにすること。

質問

### 手話言語条例の理解促進は

町 手話奉仕員講座を開催

問 聴覚障がい者と接する際のマナー、基本的な手話等を広報紙に載せて欲しいという話が、ろう協会上がっているが、実施する考えは。

問 A1視覚支援デバイス導入の考えは。

答 (保健福祉課長) 町団体と周知方法について協議し、手話奉仕員講座を開催したい。

答 (保健福祉課長) 一部自治体でも導入されている。今後ニーズ調査を行い、日常生活用具給付事業の対象として検討する。

問 自家用有償旅客運送を促進する考えは。

答 (保健福祉課長) 交通空白地帯の解消のために事業の促進は欠かせない。先進事例などを調査研究していきたい。

問 ボランティア団体等が行う移動サービスへの支援は。

答 (保健福祉課長) 事業者が利用者の保険料の助成を行っている。

※自家用有償旅客運送：住民の移動手段確保のため、市町村、NPO等が自家用車を用いて有償で運送する仕組み。



みんなで「アイラブユー」の手話ポーズ

※A1視覚支援デバイス：小型カメラがとらえた文字などの情報を耳元のスピーカーから音声で聞くことが出来る装置。メガネのフレームに取付け可能。



この一般質問の映像はこちらから